# 貸借対照表の科目が自己資本の構成に関する開示項目のいずれに相当するかについての説明 (平成29年3月期第2四半期(中間期))

# 【三井住友信託銀行(単体)】

(単位:百万円)

科目	公表貸借対照表	付表 参照番号	「自己資本の構成に 関する開示」 国際様式番号
	金額		
(資産の部)			
現金預け金	11,056,379		
コールローン	57,615		
買現先勘定	76,851		
債券貸借取引支払保証金	404,833		
買入金銭債権	102,518		
特定取引資産	829,474		
金銭の信託	99		
有価証券	5,676,513	6-a	
貸出金	27,174,398	6-b	
外国為替	11,021		
その他資産	1,494,847	6-с	
有形固定資産	199,796		
無形固定資産	83,987	2	
前払年金費用	167,930	3	
支払承諾見返	338,713		
貸倒引当金	△ 61,336		
資産の部合計	47,613,643		

科目	公表貸借対照表	付表 参照番号	「自己資本の構成に 関する開示」 国際様式番号
	金額		
(負債の部)			
預金	27,542,755		
譲渡性預金	5,485,137		
コールマネー	1,609,271		
売現先勘定	1,589,543		
债券貸借取引受入担保金	110,821		
特定取引負債	474,176	-	
借用金	2,270,516	7	
外国為替	124		
短期社債	511,828		
社債	732,631		
信託勘定借	3,427,540		
その他負債	1,099,767	6-d	
賞与引当金	8,328		
退職給付引当金	672		
睡眠預金払戻損失引当金	3,640		
偶発損失引当金	7,425		
繰延税金負債	129,475	4-a	
再評価に係る繰延税金負債	3,111	4-b	
支払承諾	338,713		
負債の部合計	45,345,484		
(純資産の部)			
資本金	342,037	1-a	
資本剰余金	492,252	1-b	
利益剰余金	1,016,858	1-c	
株主資本合計	1,851,148		
その他有価証券評価差額金	429,701		
繰延ヘッジ損益	△ 11,864	5	
土地再評価差額金	△ 827		
評価•換算差額等合計	417,010		3
純資産の部合計	2,268,158		
負債及び純資産の部合計	47,613,643		

<sup>(</sup>注) 借用金には劣後借入金160,000百万円を含んでおり、自己資本の構成の開示では、「適格旧Tier1資本調達手段の額のうちその他Tier1資本に係る基礎項目の額に含まれる額」に算入されております。

## (付表)

(注)本表の「自己資本の構成に関する開示項目」の金額については、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に関する開示」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれています。また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでおりません。

### 1. 株主資本

(1)貸借対照表 (単位:百万円)

貸借対照表科目	金額	備考
資本金	342,037	
資本剰余金	492,252	
利益剰余金	1,016,858	
株主資本合計	1,851,148	

参照番号
1-a
1-b
1-с
1-c

国際様式の 該当番号

### (2)自己資本の構成

	自己資本の構成に関する開示項目	金額	備考
普	通株式等Tier1資本に係る額	1,851,280	普通株式に係る株主資本(社外流出予定額調整前)
	うち、資本金及び資本剰余金の額	834,289	
	うち、利益剰余金の額	1,016,991	
	うち、自己株式の額(△)	-	
	うち、上記以外に該当するものの額	_	
その	・ の他Tier1資本調達手段に係る額	_	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式に係 る株主資本

2	
1c	
31a	

1a

### 2. 無形固定資産

#### (1)貸借対照表

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
無形固定資産	83,987		2
上記に係る税効果	25,717		

### (2)自己資本の構成

	自己資本の構成に関する開示項目	金額	備考		
無	形固定資産 のれんに係るもの	-			
無	形固定資産 その他の無形固定資産	58,270	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外 (ソフトウェア等)		
無	形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	-			
	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		1	
	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	_			
	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	_			

国際様式の 該当番号
8
9
20
24
74

### 3. 前払年金費用

### (1)貸借対照表

貸借対照表科目	金額	備考
前払年金費用	167,930	

参照番号

上記に係る税効果 51,420

## (2)自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示項目	金額	備考
前払年金費用の額	116,510	

国際様式の 該当番号 15

#### 4. 繰延税金資産

### (1)貸借対照表

貸借対照表科目	金額	備考
繰延税金負債	129,475	
再評価に係る繰延税金負債	3,111	

参照番号 4-a 4-b

その他の無形固定資産の税効果勘案分	25,717	
前払年金費用の税効果勘案分	51,420	

### (2)自己資本の構成

	自己資本の構成に関する開示項目	金額	備考
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)		1	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額 とは一致せず
一時差異に係る繰延税金資産		-	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額 とは一致せず
	特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る 調整項目不算入額	I	

国際様式の 該当番号 10

21 25 75

### 5. 繰延ヘッジ損益

### (1)貸借対照表

貸借対照表科目	金額	備考
繰延ヘッジ損益	△ 11,864	

参照番号 5

# (2)自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示項目	金額	備考
繰延ヘッジ損益の額	△ 6,417	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「評価・換算差額等合計」として計上されているものを除いたもの

国際様式の 該当番号 11

## 6. 金融機関向け出資等

## (1)貸借対照表

貸借対照表科目	金額	備考	
有価証券	5,676,513		
貸出金	27,174,398	劣後ローン等を含む	
その他資産	1,494,847	金融派生商品等を含む	
その他負債	1,099,767	金融派生商品等を含む	

参照番号
6-a
6-b
6-c
6-d

### (2)自己資本の構成

	自己資本の構成に関する開示項目	金額	備考	国際様式の 該当番号
自间	2保有資本調達手段の額	-		
	普通株式等Tier1相当額	-		16
	その他Tier1相当額	=		37
	Tier2相当額	=		52
意[ の	図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段 頃	1		
	普通株式等Tier1相当額	-		17
	その他Tier1相当額	-		38
	Tier2相当額	-		53
少	数出資金融機関等の資本調達手段の額	207,938		
	普通株式等Tier1相当額	1,108		18
	その他Tier1相当額	242		39
	Tier2相当額	1,697		54
	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	204,889		72
その額	)他金融機関等(10%超出資)に係る資本調達手段の	41,895		
	特定項目に係る十パーセント基準超過額	_		19
	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	_		23
	その他Tier1相当額	=		40
	Tier2相当額	=		55
	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普 通株式に係る調整項目不算入額	41,895		73

### 7. その他資本調達

### (1)貸借対照表

貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
借用金	2,270,516		7

## (2)自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示項目	金額	備考
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	220,000	
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	90,000	

国際様式の 該当番号
32
46